



One Smile Foundation



One Smile Foundationが行うスマイラルとは



G7サミットIMC国際
メディアセンター
でも宣伝！



One Smile Foundationは、「**笑顔**を寄付に変える」スマイラルという事業を行っています。スマートシティを中心に、街中に設置された防犯カメラなどのITセンサーデバイスに笑顔認証機能を搭載し、私たちの日々の笑顔が計測される度に「**1笑顔 = 1円**」の寄付が発生するという仕組みです（プライバシーを侵害することはありません）。

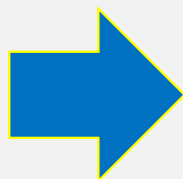
笑顔が寄付に変わると…



国籍、人種、年齢、性別、障がいの有無、貧富の差にかかわることなく、すべての人が支援者として社会参画することで、人類全体における共助社会の醸成に貢献します。

今回の実証内容

屋外環境や盗難リスクなど、
様々なユースケースへの対応には課題があった



Caäs™
Camera as a Service

IPカメラを「サブスク」利用してみませんか？

LTEルータを搭載しているため、電源のみで利用開始できます。撮影した映像はスマホなどで確認が可能。
撮影対象(道路・河川・観光地・建設現場)に合わせたカメラの選択や利用目的に応じたラインナップ

パレットカメラ ドームカメラ PTZカメラ

カメラに標準搭載したAIを活性化することで検知やデータ分析利用
(SDカードやクラウド録画)・(YouTubeライブ配信対応)

カメラに標準搭載したAI

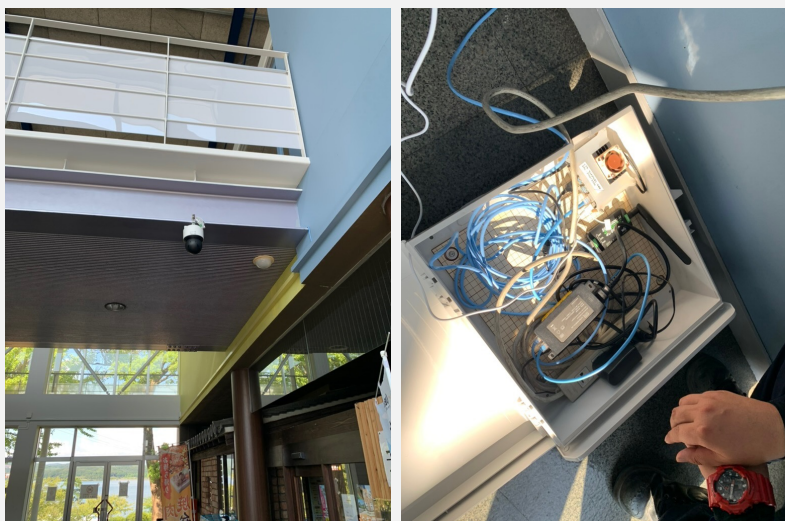
YouTubeライブ配信

+



設置箇所

レストハウスと植物園の 各エントランス



レストハウス



植物園



実証開始に伴う取材

市のプレスリリースにより 3社から取材

読売新聞

来館者が笑顔見せたら1円寄付、子ども食堂など支援...山口県の公園で「幸福度を可視化」

2023/09/06 10:11

この記事をストックする



笑顔を検知する機能について説明する社さん

山口県宇部市のときわ公園にある施設で、来館者の笑顔1回につき1円が寄付される実証実験が行われている。人工知能（AI）を使ったアプリで笑顔の回数を12月末までカウントし、笑顔の数と同額を、一般社団法人「ワン・スマイル・ファンデーション」（横浜市）が市内の福祉施設や子ども食堂に寄付する。同法人の辻 早紀 代表理事（42）は「公園での幸福度を可視化し、寄付という形で次の笑顔につなげたい」と意気込んでいる。（本岡辰

章）

宇部日報

社会 2023年07月19日 13時03分 1面 笑顔の数を寄付金に「新たな社会貢献の仕方」【宇部】



笑顔検知機能について説明する社代表理事（ときわミュージアムで）

山口新聞

来園者の笑顔をAIアプリ検知

「1笑顔=1円」で寄付へ 2023年07月23日 06時00分

宇部市の常盤公園で8月から、人工知能（AI）を搭載したアプリで来園者の笑顔を検知し、「1笑顔=1円」として寄付する実証事業が始まる。一般社団法人「ワンスマイルファンデーション」（横浜市）が取り組む事業で、園内2カ所に屋外用カメラを設置して笑顔をカウントする。



計測結果

笑顔数 42,330回 笑顔率 19.4%

(令和5年8月～令和6年1月)

6:14 📶 📶 🔋 93

[← Smiral!](#) **Tokiwa Park**

サイト (拠点)

📶 Tokiwa Park

笑顔回数/検出人数	笑顔率
本日 --回/--人	--.-%
累計 42330回/217485人	19.4%

未検出経過時間 3日以上 | 最終更新日時 24/01/31 17:05:07

ときわ公園 131°28'40" E
Norisada, Ube 33°94'83" N

ID: 411BDDDD-CFF0-4C27-AC07-48E1B8ED605B

📶 エントランス (レストハウス)

笑顔回数/検出人数	笑顔率
本日 --回/--人	--.-%
累計 10841回/56159人	19.3%

未検出経過時間 3日以上 | 最終更新日時 24/01/31 17:05:07

ID: 49E90D6C-90D8-4E94-9D54-E75149F71032

ディスプレイモニターなし

📶 植物園

笑顔回数/検出人数	笑顔率
本日 --回/--人	--.-%
累計 31915回/161958人	19.7%

未検出経過時間 3日以上 | 最終更新日時 23/12/27 16:54:42

ID: C9BDB431-28F7-44EC-AFC5-A997DDFE625C

ディスプレイモニター付き

ショッピングモールなどの展開性



伴走チームからのコメント

One Smile Foundation社の笑顔検知システムは、
笑顔を検知するごとに「1笑顔＝1円」の寄付という画期的な仕組みで、
スマートフォンなどを利用することで簡易に実施できる点も
今後の利用拡大が期待できるシステムです。

実証事業では、植物館においてデジタルサイネージと接続し、笑顔検知を可視化することで、
来館された家族連れや子ども達などは自然と笑顔になっている姿を見ることができ、
また自分の笑顔が寄付という社会貢献に繋がっていると実感していただけたことも
良かったと感じています。

今後も、既に保育、介護施設などでの活用を考えられており、
これからも笑顔検知システムが新たな用途として事業展開していくと確信しています。



宇部市伴走チーム

42,330円分のお米を、みんなや食堂様へ寄付いたします

2月16日に 寄贈式を予定

- 1 日時
令和6年2月16日(金) 14:00
- 2 場所
一般社団法人キッズラップ 一階
宇部市新天町二丁目1-5
- 3 参加者
寄附者 : (一社) One Smile Foundation 代表理事 辻 早紀
受領者代表: 齋藤 淳理 みんなや食堂共同代表 (西法寺住職)
列席者
○みんなや食堂 齋藤 淳理 様
○岬小朝ごはん 山本 紀子 様
○メイト食堂 欠席
○日の山レストラン 赤川 和恵 様
○上宇部こども食堂 回答待ち
○おいこらサロン 渡辺 数江 様
○ル・ポア 中村 喜代美 様
- 4 寄附の内容
宇米「こしひかり」 100kg程度 (@5kg×20袋)
※当日は全量を会場へ展示し、式終了後に各食堂が持ち帰り。
- 5 次第
司会 (市担当者)
・寄附者あいさつ (辻代表理事)
・寄附の品贈呈
・御礼のあいさつ (齋藤 淳理 様)
・写真撮影
- 6 その他
宇部市記者クラブへ記者配布および市公式ウェブサイトにて報道発表



幸せになれば
なるほど、世界は
勝手に良くなって
いく



One Smile Foundation